

会 報

昭和61年度 日本醸酵工学会大会

昭和61年度大会は、去る11月17日から19日までの3日間、日本生命中之島研修所（大阪市北区中之島4-3-43）において開催された。会場は第1会場から第5会場にわかれて372題の研究発表が行われた。すなわち酵素工学、醸酵生産、微生物、廃液処理、醸造、微生物代謝・生理、生物化学工学および動・植物細胞培養の一般講演と放線菌の自己制御機構および因子、醸造への新技術の導入、生物情報工学、醸酵生産物の分離濃縮、バイオテクノロジーの水処理への活用および微生物リパーゼの生産と応用の各シンポジウムならびに醸酵工学協会石油発酵研究部会との石油発酵講演会および文部省エネルギー特別研究「生物エネルギーの利用と開発班」と生物エネルギーの利用と開発のシンポジウムを共催した。また、定着しつつある English Session——Biotechnology——は17題の発表で年を追って多くなっている。

今大会で初めて試みた技術解説は、メーカー10社からバイオテクノロジー周辺機器の研究開発について講演、実習および実演展示が行われた。大会第1日目の5時15分から地階大食堂においてミキサー（会員懇談

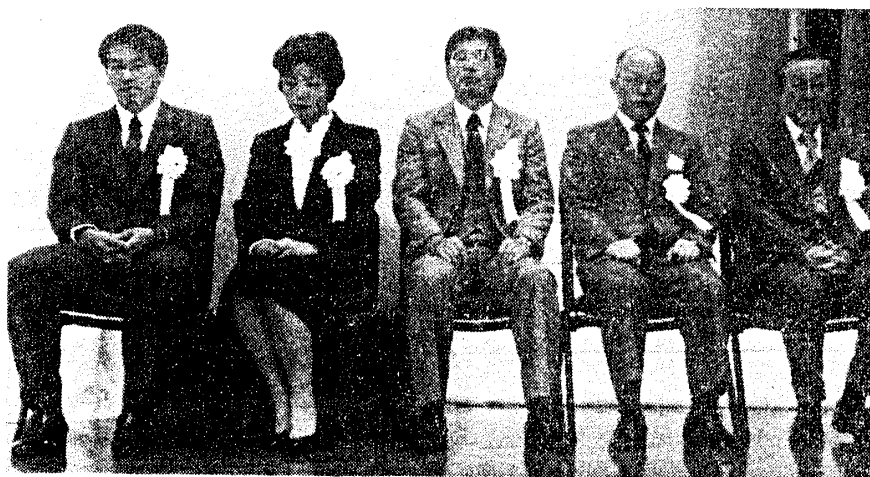
会）が行われた。テーブルには賛助会社の寄贈による清酒、ビール、ウイスキー、ワイン、ジュース、コーラ等の飲物やお菓子、チョコ、チーズ等のおつまみが盛沢山に並べられ、午後7時までなごやかに懇談した。

大会第2日目は授賞式、受賞講演および追悼講演が行われた。まず、田口会長あいさつの後、千畑一郎委員から江田賞の杉本芳範氏、故藤田栄信氏について駒形和男委員から斎藤賞の長谷川淳三氏について、永井史郎委員から照井賞の田谷正仁氏についておよび田口久治委員から醸酵工学賞の岡田弘輔氏についてそれぞれ授賞選考経過報告ならびに業績について報告があり、受賞者にそれぞれ賞状、賞牌、副賞（金一封）が贈呈された。

受賞講演は岡田弘輔氏による「蛋白質工学の表街道と裏街道」と題して醸酵工学賞受賞講演が行われた。

また、去る5月28日逝去された照井堯造元会長の威徳と業績について、芝崎勲氏（大阪大学名誉教授）による追悼講演が行われた。

なお、同日6時から中華料理「北京」において230余名参加の懇親会が盛大に行われた。



左から杉本芳範氏、藤田幸子氏（故藤田栄信氏夫人）、長谷川淳三氏、小林 猛氏（田谷正仁氏代理）、岡田弘輔氏

昭和61年度 第1回編集委員会議事録

- 1 日時 昭和61年11月17日(月) 12時～13時
- 2 場所 日本生命中之島研修所
(大阪市北区中之島4-3-43)
- 3 出席者 田口久治, 駒形和男, 林田晋策, 小林
猛, 永井史郎, 中村以正, 中村欽一, 岡
田弘輔, 大嶋泰治, 梶倉辰六郎, 外村健
三, 辻阪好夫, 山田靖宙, 矢野圭司
(編集幹事)荒井基夫, 熊谷英彦, 松村正
利, 室岡義勝, ト部 格, 山根恒夫
- 4 議事の経過および結果

昭和61年度上半期の編集状況報告

田口会長挨拶の後, 山田靖宙編集担当理事は, 資料にもとづいて原稿受付状況, 月別受付原稿と掲載状況, 投稿数と掲載数を報告した後, かねてより編集委員会および理事会で外国人の編集委員を委嘱することについて検討を重ねてきた結果, 資料の通り5氏に委嘱し, 本人の承諾を得たので, 昭和62年1月からその任にあたってもらうつもりであると報告した。

また, 昭和62年度のトピックス委員ならびに幹事を委嘱したことを報告した。

昭和61年度 第2回理事会議事録

- 1 日時 昭和61年11月18日(火) 12～13時
- 2 場所 日本生命中之島研修所
(大阪市北区中之島4-3-43)
- 3 出席者 田口久治, 駒形和男, 千畑一郎, 藤尾雄
策, 今中忠行, 小林 猛, 永井史郎, 岡
田弘輔, 大井 進, 大嶋泰治, 左右田健
次, 鈴木武夫, 高橋穰二, 戸田清, 辻阪
好夫, 山田靖宙
(監事)竹村成三, 山田秀明
- 4 議事の経過および結果

第1号議事 昭和61年度上半期の事業報告について

- 1) 庶務関係 今中忠行庶務担当理事は, 資料にもとづいて事業, 会議開催状況および会員異動状況について報告した。
- 2) 編集関係 山田靖宙編集担当理事は, 資料にもとづいて原稿受付状況, 月別受付原稿と掲載状況および投稿数と掲載数について報告したのち, かねてより理事会および編集委員会で外国人の編集委員を委嘱することについて検討を重ねてきた結果, 資料の通り5氏に委嘱し, 本人の承諾を得たので, 昭和62年1月からその任にあたってもらうつもりであると報告した。また, 昭和61年度のト

ピックス委員ならびに幹事を委嘱したことを報告した。

- 3) 会計関係 岡田弘輔会計担当理事は, 資料にもとづいて本年4月1日から9月30日までの収支は資料の通りであるが, 当初の予算より黒字がで見込みであることを報告した。

第2号議事 海外会員の購読料の値上げについて

海外会員の購読料は, 昭和56年から35ドルに据え置かれていること, ならびにドル安のため他の会員との差がより大きくなったので, 50ドルに改正したいとの事務局案に対し協議した結果, 昭和62年度から60ドルに改正することを決定した。

第3号議事 次期評議員候補者推薦委員の決定について

昭和62年6月1日から任期が始まる評議員の候補者推薦のため, 推薦委員会を設けることについて協議した結果, 常任理事を推薦委員に当てることが決定した。

第4号議事 新入会員の承認について

黒木事務局長から正会員93名, 学生会員63名, 賛助会員7社(15口)および団体会員9社の入会申請が提出され, 検討した結果全員の入会を承認した。

昭和61年度 第2回評議員会議事録

1 日 時 昭和61年11月19日(水) 12時～13時

2 場 所 日本生命中之島研修所
(大阪市北区中之島4-3-43)

3 出席者 評議員 赤木盛郎氏他21名
参 与 市川邦介氏他2名
監 事 竹村成三, 山田秀明
陪席者 田口久治氏他5名

4 議事の経過および結果

黒木事務局長は、評議員の定足数を確認した後、議長の選出について諮ったところ、外村健三氏を全員一致で選出した。続いて議長および会長の挨拶があり議事に入った。

第1号議事 昭和61年度上半期の事業報告について

1) 庶務関係 今中忠行庶務担当理事は、資料にもとづいて事業、会議開催状況および会員異動状況について報告した。

2) 編集関係 山田靖由編集担当理事は、資料にもとづいて原稿受付状況、月別受付原稿と掲載状況および投稿数と掲載数について報告したのち、かねてより理事会および編集委員会で外国人の編集委員を委嘱することについて検討を重ねてきた結果、資料の通り5氏に委嘱し、本人の承諾を得た

ので、昭和62年1月からその任にあたってもらふつもりであると報告した。また、昭和62年度のトピックス委員ならびに幹事を委嘱したことを報告した。

3) 会計関係 岡田弘輔会計担当理事は、資料にもとづいて本年4月1日から9月30日までの収支は資料の通りであるが、当初の予算より黒字がでる見込みであることを報告した。

4) その他 黒木事務局長は、昨日開催された理事会において次の事項が決定されたことを報告した。

(1) 海外会員の購読料を昭和62年から60ドルに改正した。

(2) 次期評議員候補者推薦委員を決定した。

(3) 新入会員(正会員93名, 学正会員63名, 賛助会員7社・15口, 団体会員9社)を承認した。

第2号議事 次期理事・監事候補者推薦委員の決定について

第2号議事について協議した結果、議長の指名に一任されたので、議長は次の5氏を指名し、残6名以上の選出については5氏に一任することが承認された。

(次期理事・監事候補者推薦委員)飯島貞二・福田秀雄・高岡祥夫・外村健三・杉倉辰六郎